

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名 大井電気株式会社

上場取引所 大

コード番号 6822 URL <http://www.ooi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齊藤 新一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 田中 繁寛

TEL 045-433-1361

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,331	△9.4	△828	—	△797	—	△537	—
23年3月期第2四半期	10,303	7.7	△538	—	△517	—	△393	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △623百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △436百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△36.63	—
23年3月期第2四半期	△26.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	16,241	8,486	44.7
23年3月期	20,197	9,113	38.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,258百万円 23年3月期 7,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△6.6	150	△82.2	150	△82.9	150	△76.4	10.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	14,700,000 株	23年3月期	14,700,000 株
24年3月期2Q	22,669 株	23年3月期	22,219 株
24年3月期2Q	14,677,705 株	23年3月期2Q	14,677,781 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、東日本大震災の落込みから緩やかに持ち直しつつありますが、世界的に金融市場が混乱する中、円高の進展・長期化が、本格的な景気回復への足かせとなっております。

このような事業環境下で当社グループは、東日本大震災の発生に伴う当初予定していた案件の計画変更や凍結等の影響により、売上規模の確保が難しい状況にありましたので、落込みを挽回すべく、震災の復旧・復興に向けた案件への早期取組みに注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、期首見込値を若干下回り、前年同期より9.4%減の93億31百万円となりました。

損益につきましては、営業損益は8億28百万円の損失（前年同期比2億89百万円の損失増）、経常損益は7億97百万円の損失（同2億79百万円の損失増）、四半期純損益は5億37百万円の損失（同1億43百万円の損失増）とほぼ期首見込どおりの結果となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

〔情報通信機器製造販売〕

主として監視機器が減少したため、売上高は前年同期より3.5%減の35億29百万円となり、営業損益につきましては、3億56百万円の損失となりました。

〔ネットワーク工事保守〕

通信機器工事、通信線路工事並びに情報システム保守が減少したため、売上高は前年同期より12.7%減の58億1百万円となり、営業損益につきましては、4億76百万円の損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資 産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ39億55百万円減少した162億41百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が29億91百万円、未収入金が7億89百万円減少したことによります。

(負 債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ33億29百万円減少し77億55百万円となりました。これは主に、退職給付信託10億円設定等に伴う、退職給付引当金13億97百万円の減少と、支払手形及び買掛金が10億52百万円、未払金が8億18百万円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ6億26百万円減少した84億86百万円となりました。これは主に、四半期純損失5億37百万円の計上によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、前回発表（平成23年6月23日付発表）の業績予想から変更はありません。

なお、当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡しは第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,608,082	4,343,477
受取手形及び売掛金	5,822,034	2,831,025
商品及び製品	177,153	242,566
仕掛品	2,225,969	2,293,590
原材料及び貯蔵品	286,062	286,969
その他	1,241,252	639,052
貸倒引当金	△16,211	△7,719
流動資産合計	14,344,343	10,628,962
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,576,745	2,544,475
その他（純額）	1,403,429	1,326,357
有形固定資産合計	3,980,174	3,870,833
無形固定資産	422,005	379,312
投資その他の資産		
その他	1,456,636	1,365,027
貸倒引当金	△5,650	△2,563
投資その他の資産合計	1,450,986	1,362,464
固定資産合計	5,853,167	5,612,609
資産合計	20,197,510	16,241,571

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成23年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,169	1,575,247
短期借入金	250,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	49,800	49,800
未払法人税等	82,129	36,898
未払消費税等	53,273	50,852
賞与引当金	902,285	819,496
工事損失引当金	114,000	27,000
災害損失引当金	43,682	25,387
その他	2,252,747	1,389,521
流動負債合計	6,376,087	4,174,204
固定負債		
長期借入金	67,200	34,000
退職給付引当金	4,348,672	2,950,902
役員退職慰労引当金	107,603	114,246
資産除去債務	85,613	85,613
その他	98,933	396,118
固定負債合計	4,708,023	3,580,881
負債合計	11,084,110	7,755,085
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,442,759	1,442,759
利益剰余金	3,623,584	3,085,878
自己株式	△4,110	△4,175
株主資本合計	7,770,623	7,232,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,729	25,562
その他の包括利益累計額合計	40,729	25,562
少数株主持分	1,302,046	1,228,071
純資産合計	9,113,400	8,486,486
負債純資産合計	20,197,510	16,241,571

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	10,303,609	9,331,660
売上原価	8,929,900	8,207,588
売上総利益	1,373,709	1,124,072
販売費及び一般管理費	1,912,202	1,952,319
営業損失(△)	△538,492	△828,246
営業外収益		
受取利息	2,482	1,208
受取配当金	3,663	2,375
受取賃貸料	28,152	24,148
その他	25,101	34,931
営業外収益合計	59,400	62,663
営業外費用		
支払利息	6,269	3,226
退職給付会計基準変更時差異の処理額	27,617	27,617
その他	4,758	1,001
営業外費用合計	38,645	31,846
経常損失(△)	△517,737	△797,430
特別利益		
固定資産売却益	—	72,380
投資有価証券売却益	153,680	—
退職給付制度終了益	—	2,825
特別利益合計	153,680	75,205
特別損失		
投資有価証券評価損	—	28,424
減損損失	—	6,296
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	85,613	—
特別損失合計	85,613	34,721
税金等調整前四半期純損失(△)	△449,670	△756,946
法人税等	△52,557	△145,852
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△397,112	△611,094
少数株主損失(△)	△3,241	△73,387
四半期純損失(△)	△393,871	△537,706

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△397,112	△611,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,504	△12,172
その他の包括利益合計	△39,504	△12,172
四半期包括利益	△436,617	△623,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△427,000	△552,873
少数株主に係る四半期包括利益	△9,616	△70,392

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△449,670	△756,946
減価償却費	208,808	202,340
減損損失	—	6,296
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	85,613	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,064	△11,579
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△154,893	△82,789
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	77,524	△1,397,770
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△22,282	6,643
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	123,000	△87,000
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△18,294
受取利息及び受取配当金	△6,145	△3,583
支払利息	6,269	3,226
投資有価証券売却損益 (△は益)	△153,680	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	28,424
売上債権の増減額 (△は増加)	2,740,917	3,593,067
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,338,886	△133,940
その他の資産の増減額 (△は増加)	226,820	201,091
仕入債務の増減額 (△は減少)	△307,857	△1,043,708
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△130,305	△21,759
その他の負債の増減額 (△は減少)	△386,492	△535,921
その他	3,209	△71,707
小計	512,882	△123,910
利息及び配当金の受取額	5,538	3,675
利息の支払額	△5,840	△3,199
法人税等の支払額	△22,181	△72,226
営業活動によるキャッシュ・フロー	490,399	△195,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	—	200,000
有形固定資産の取得による支出	△73,216	△99,408
有形固定資産の売却による収入	10,648	105,000
無形固定資産の取得による支出	△37,795	△19,746
投資有価証券の取得による支出	△2,734	△2,922
投資有価証券の売却による収入	353,680	—
貸付けによる支出	△400	—
貸付金の回収による収入	1,741	1,016
その他	15,451	43,767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,624	177,707

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△370,000	△50,000
リース債務の返済による支出	△8,166	△9,335
長期借入金の返済による支出	△33,200	△33,200
自己株式の取得による支出	—	△65
少数株主への配当金の支払額	△3,582	△3,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△414,948	△96,182
現金及び現金同等物に係る換算差額	△665	△469
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	42,161	△114,605
現金及び現金同等物の期首残高	3,264,913	3,598,082
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,307,074	3,483,477

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	3,658,133	6,645,476	10,303,609
セグメント間の内部売上高又は振替高	257,408	111,254	368,663
計	3,915,542	6,756,730	10,672,273
セグメント損失（△）	△231,798	△311,227	△543,026

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△543,026
セグメント間取引消去	4,534
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△538,492

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	3,529,915	5,801,745	9,331,660
セグメント間の内部売上高又は振替高	201,985	97,457	299,442
計	3,731,900	5,899,202	9,631,103
セグメント損失（△）	△356,970	△476,637	△833,608

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△833,608
セグメント間取引消去	5,361
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△828,246

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。